第３４号議案

豊川市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について

豊川市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例を次のように定めるものとする。

平成２９年２月２３日提出

豊川市長　山　脇　　実

豊川市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

豊川市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例（昭和３９年豊川市条例第４７号）の一部を次のように改正する。

別表を次のように改める。

別表　退職報償金支給額表（第２条関係）

勤務年数	階級					
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長及び班長	団員
	円	円	円	円	円	円
５年以上６年未満	239,000	229,000	219,000	214,000	204,000	200,000
６年以上７年未満	260,000	249,000	238,000	231,000	219,000	212,000
７年以上８年未満	281,000	269,000	258,000	249,000	235,000	225,000
８年以上９年未満	302,000	289,000	278,000	267,000	251,000	238,000
９年以上１０年未満	323,000	309,000	298,000	285,000	267,000	251,000
１０年以上１１年未満	344,000	329,000	318,000	303,000	283,000	264,000
１１年以上１２年未満	367,000	349,000	337,000	320,000	298,000	278,000
１２年以上１３年未満	390,000	369,000	356,000	337,000	313,000	292,000
１３年以上１４年未満	413,000	389,000	375,000	354,000	328,000	306,000
１４年以上１５年未満	436,000	409,000	394,000	371,000	343,000	320,000
１５年以上１６年未満	459,000	429,000	413,000	388,000	358,000	334,000
１６年以上１７年未満	486,000	450,000	433,000	406,000	374,000	349,000
１７年以上１８年未満	513,000	471,000	453,000	424,000	390,000	364,000
１８年以上１９年未満	540,000	492,000	473,000	442,000	406,000	379,000
１９年以上２０年未満	567,000	513,000	493,000	460,000	422,000	394,000
２０年以上２１年未満	594,000	534,000	513,000	478,000	438,000	409,000
２１年以上２２年未満	631,000	569,000	542,000	507,000	463,000	431,000
２２年以上２３年未満	668,000	604,000	571,000	536,000	488,000	453,000
２３年以上２４年未満	705,000	639,000	600,000	565,000	513,000	475,000

２４年以上 ２５年未満	742,000	674,000	629,000	594,000	538,000	497,000
２５年以上 ２６年未満	779,000	709,000	659,000	624,000	564,000	519,000
２６年以上 ２７年未満	819,000	749,000	697,000	661,000	598,000	553,000
２７年以上 ２８年未満	859,000	789,000	735,000	698,000	632,000	587,000
２８年以上 ２９年未満	899,000	829,000	773,000	735,000	666,000	621,000
２９年以上 ３０年未満	939,000	869,000	811,000	772,000	700,000	655,000
３０年以上	979,000	909,000	849,000	809,000	734,000	689,000

附　則

１　この条例は、公布の日から施行する。

２　この条例による改正後の豊川市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例（以下「新条例」という。）別表の規定は、平成２８年４月１日以後に退職した非常勤消防団員（次項において「新条例の適用を受ける非常勤消防団員」という。）について適用し、同日前に退職した非常勤消防団員については、なお従前の例による。

３　平成２８年４月１日からこの条例の施行の日の前日までの間において、新条例の適用を受ける非常勤消防団員について支給されたこの条例による改正前の豊川市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の規定による退職報償金は、新条例の規定による退職報償金の内払とみなす。

理　由

この案を提出するのは、非常勤消防団員に対する処遇改善を図るため、退職報償金の支給に係る勤務年数の区分及び支給額を見直す必要があるからである。